

NBRP 補助事業 (ABS) 講演会

～ フィリピン植物遺伝資源へのアクセスと利用 ～

筑波大学は、文部科学省ナショナルバイオリソースプロジェクト (NBRP) 補助事業の分担機関の一つとして、海外遺伝資源の取得支援を実施しています。このたびはその一環として、フィリピンの遺伝資源 ABS について、フィリピンから講師を招いてご紹介します。

日時：2019年3月22日(金) 13:30-15:30

会場：筑波大学 東京キャンパス 118 講義室 (1階)

アクセス→https://www.tsukuba.ac.jp/access/bunkyo_access.html

東京都文京区大塚 3-29-1

<プログラム>

植物育種のためのフィリピン遺伝資源、そのアクセスと利用の際に陥りやすい問題点

Institute of Plant Breeding, University of Philippines-Los Banos

Professor, Dr. Desiree M. Hautea

進行、質疑応答 & フリーディスカッション 渡邊 和男 教授

筑波大学生命環境系／

つくば機能植物イノベーション研究センター

* * *

【参加申込先】

参加者様のご所属機関、部署名、お名前を、
筑波大学 生命環境系 岡田 (okada.yoshihiro.gn[AT]u.tsukuba.ac.jp) まで
お申込みください(書式自由)。

※ メールタイトルは「NBRP 筑波大学申込」でお願いいたします。

※ 送信時には上記アドレスの[AT]部分を@に変更してください。

主催： 筑波大学 つくば機能植物イノベーション研究センター